

北海道ワイン教育研究センター支援基金

本センターは本学前身の旧札幌農学校の歴史的建造物を改修し、研究教育の拠点として'23年に開所しました。

北海道ワインバレー構想、北海道をフランスのボルドーやブルゴーニュに匹敵する「世界的なワイン産地」へと成長させることを目指し、'22年に始動した産学官金連携のプロジェクト。本学ならではの知の力と、ワイナリーのワイン造りへの情熱、ワイン産業支援組織「北海道ーワインプラットフォーム」のサポート力とを合わせて、北海道ワインバレーの実現に向かって参ります。

本センターでは、本学の総合大学としての強みを活かし、醸造・経営・マーケティング等様々な学べるカリキュラムによる人材育成や、ぶどうの栽培や品質向上のための技術支援を主として携わっており、プロジェクトの一翼を担っております。

基金の使途

北海道ワインにおける教育研究を主とした活動など、下記の目的を主として使用させていただきます。

- 1 次世代の人材育成
- 2 品質向上を支える様々な取組
- 3 販路拡大やサステナブルな生産システムの構築
- 4 国際競争力のあるブランドの確立
- 5 食文化と連動した地方創生
- 6 歴史的建造物であるセンター建物の利活用

